



富山ホタルイカ水揚げ減



今年の富山県内のホタルイカ水揚げは 1000 トンに届かず終了とのこと。豊漁だった昨年と比べて76%減。平年比でも 36%減となりました。上旬は低調でしたが中旬は勢いを取り戻していました。しかし、後半は伸び悩み、5 月は1985 年以降で最低の水揚げだったそうです。不漁の原因はこれまで水温上昇によるものとしていましたが、今年は平年並みとのことで、今のところわからないそうです。

ウナギ流通どうなる?! EUが取引規制提案。

欧州連合（EU）がウナギ全種について、絶滅の恐れがある野生動植物の国際取引を規制するワシントン条約への掲載を提案する方針だそうです。日本でも輸入に頼る稚魚やかば焼きの流通に大きく影響する恐れがあります。日本は「国際取引による絶滅の恐れはない」との立場で、ニホンウナギの主要漁獲国である中国や韓国などと協力して、提案否決に向けて条約加盟国に働きかけるそうですが、流通に不透明な点が多く、今後の動向が気になるところです。

入荷状況



7、8月の主な魚

魚種
★マグロ
トビウオ
★タチウオ
岩カキ
★サザエ
★コソクラ（ブリの幼魚）
スルメ、アカイカ
★カマス



7月から8月一杯は底引き網が禁漁

となり、刺し網や定置網主体の入荷になります。

●メジ 全国各地から入荷。有名なのは山陰の巻き網漁ですが、この時期は石川、富山の定置網で漁獲されます。

●トビウオ 入荷あり。刺身、フライなどに。

●コソクラ 地物は遅れて入荷の見込みです。煮付けやフライなど。

●タチウオ これから本格的に入荷が見込まれます。刺身、焼き物、煮付けに。

●カキ、アワビ、サザエ等 ハイシーズンです。今のところ順調に入荷。

●アカイカ、スルメイカ 九州方面、地物いずれも入荷少ない。スルメイカも入荷少ない。

●商品価格等は各担当者にお問い合わせください。